



# きらめく



熊本支援学校長だより R3. 12月号

## 2学期を終えて

12月になり、寒さも増してきました。2学期も終わり、今年も残りわずかとなりました。保護者の皆さまにおかれましては、2学期も本校教育充実のため、御協力と御支援をいただき感謝申し上げます。

2学期始業式では、子どもたちに「2学期は充実のとき」と話しました。2学期は1年で最も長い学期であり、行事も多いです。また、気候的にも過ごしやすいので、いろいろなことに取り組みやすい時期でもあります。1学期にできたこと、新しく挑戦することを充実させるのに最も適した学期です。しかし、今年度の2学期は分散登校から始まり、小学部と高等部の修学旅行は延期となりました。今後どうなっていくのだろうかと心配しましたが、感染の状況も少しずつ落ち着き、「ゆうし祭」「修学旅行」などの行事は、例年とは違う形になりましたが実施することができました。子どもたちは、それぞれ工夫しながら本番に向けて準備し、当日は楽しんでいました。また、一日一日の授業を大切に、休み時間は友達と遊び、他校との交流も楽しみました。日々の生活の中で、校訓やあいさつを意識しながら行動していたと思います。

また、PTA活動では、「文化交流・研修会」や「茶話会」などの行事が実施できてよかったと思います。「文化交流・研修会」では、卒業生の保護者の方の参加もあり、卒業生の近況を聞くことができました。「茶話会」では、フリートークの前に、リラックス法の話もあり、「周囲の状況でできること、できないことがあるので、自分のリラックスできることを複数見つけておく」などのお話があり参考になりました。

高等部棟のトイレ改修が終わりました。来年1月から中学部棟の屋上防水工事が始まります。工事用の事務所は中学部棟と管理棟の間をされる予定です。

冬休みはお正月を挟みますので、楽しいことも多いと思います。子どもたちには、「早寝、早起き、朝ご飯」を忘れずに、生活のリズムを整えて過ごし、3学期始業式がある1月11日(火)に元気に登校してほしいと思います。

